

基本操作マニュアル

LUCICAM NVR ver4.7.2版

VER.1-20251225



注意

デバイスの機種やファームウェアのバージョンによって一部表記が異なる場合があります。

目次

-
- NVRの初期設定：P4
 - NVRのセットアップウィザード：P11
 - NVRからカメラのIPアドレスを変更する方法：P22
 - カメラの追加方法：P26
 - ネットワークの設定方法：P30
 - 日付時刻の設定方法：P33
 - NVRの録画再生、バックアップ方法：P37
 - NVRの再起動方法：P46
 - NVRのファームアップ方法：P49
-

NVR初期設定

NVR初期設定



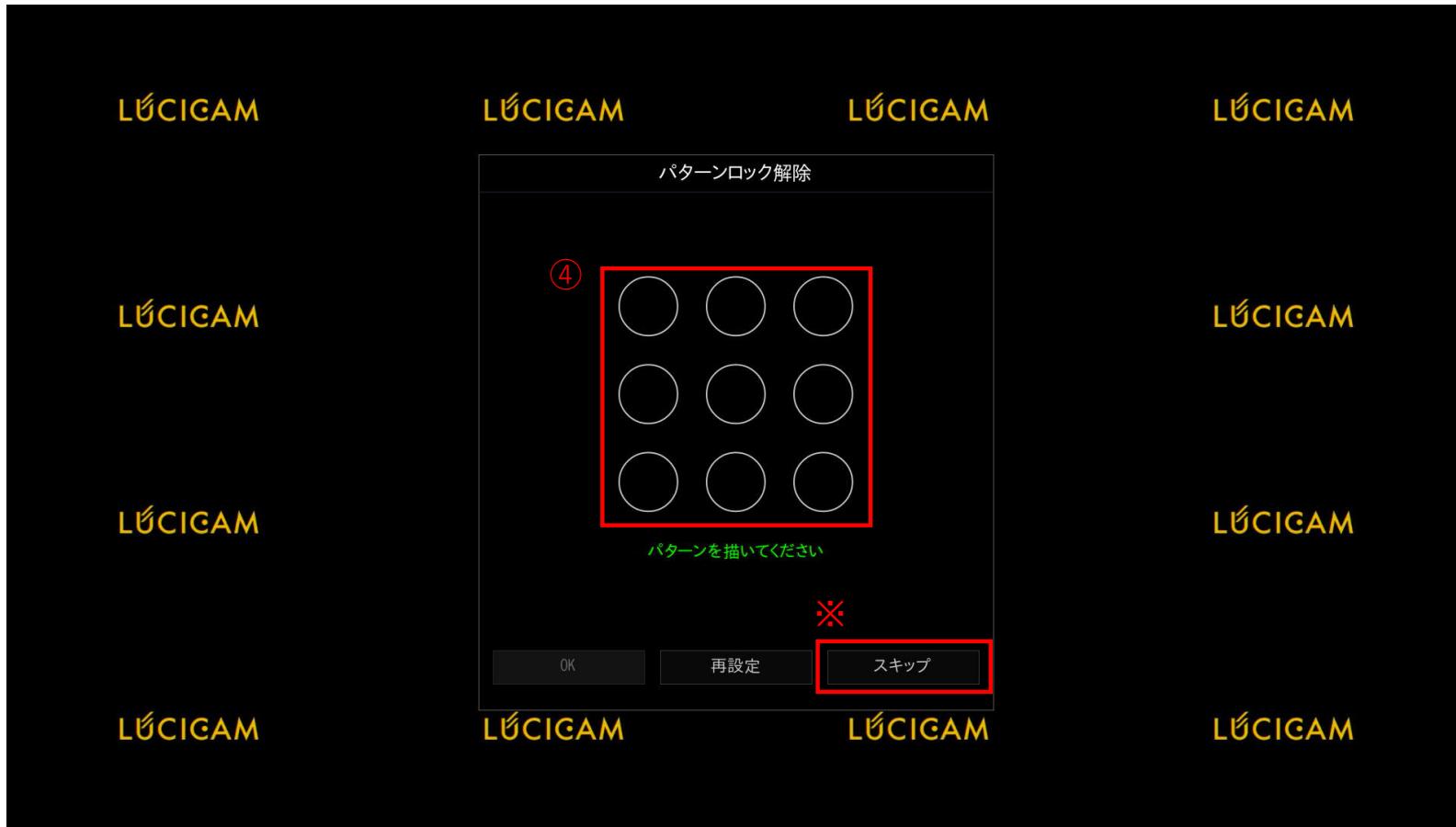
LUCICAM NVR起動画面です。
機器が立ち上がるまでしばらくお待ちください。

NVR初期設定



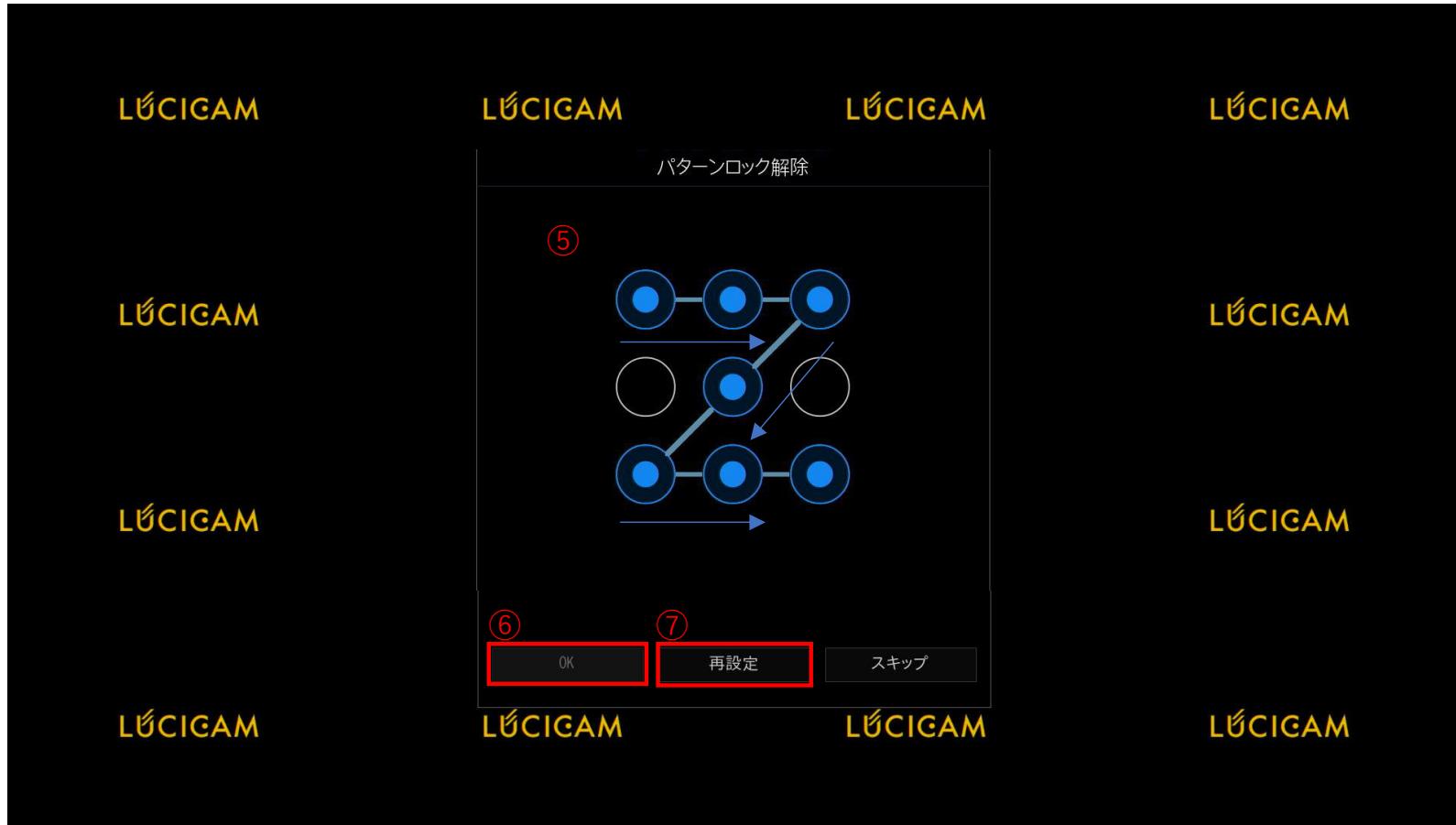
- ① パスワードを入力し、確認用に再度パスワードを入力します。
② 接続するカメラのパスワードを入力します。
③ 「OK」をクリックします。

NVR初期設定



④パターンロック解除を使用する場合は、パターンを描きます。
マウスで左クリックを押したまま、画面に表示される9個の点をなぞり、任意のパターンを作成します。
※同じパターンでも、書き始める位置や順番が異なると正しく解除されませんのでご注意ください。
※パターンロック解除を使用しない場合は「スキップ」をクリックして次へ進んでください。

NVR初期設定



前のページで「スキップ」を選択した場合、この画面は表示されません。

- ⑤こちらは登録したいパターンを「Z」とした際の一例です。2回同じパターンをなぞり設定します。
- ⑥「OK」をクリックして設定を完了します。
- ⑦やり直す場合は、「再設定」をクリックします。

NVR初期設定



⑧パスワードを忘れた時のための再設定用のメールアドレスを入力します。

⑨「OK」をクリックします。

※必要がない場合は「スキップ」をクリックします。

※メールの送信にはNVRがインターネットに接続されている必要があります。

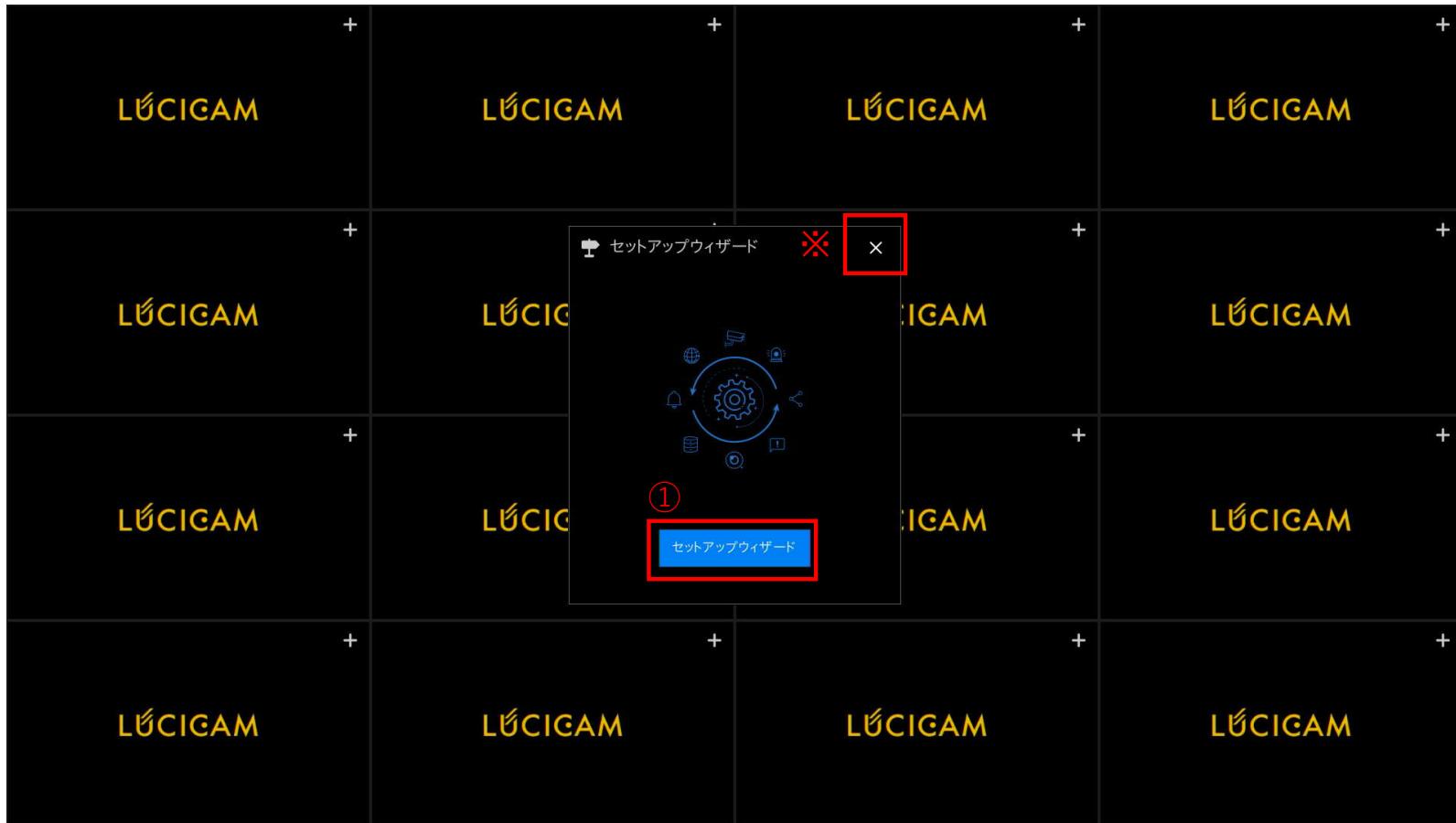
NVR初期設定



- ⑩ パスワードを忘れた時のための[秘密の質問と質問の回答]を入力します。
⑪ 「OK」をクリックします。
※必要がない場合は「スキップ」をクリックします。

セットアップウィザード

セットアップウィザード



NVRの初期設定が完了するとセットアップウィザードが表示されます。

セットアップウィザードでは、ネットワーク設定、時刻設定、P2P設定、HDD設定、ディスプレイ設定などを設定できます。

①「セットアップウィザード」をクリックします。

※必要がない場合は「×」を選択できますが、初めて本製品をご使用の方は「セットアップウィザード」をクリックして各種設定を行うことを推奨いたします。

セットアップウィザード



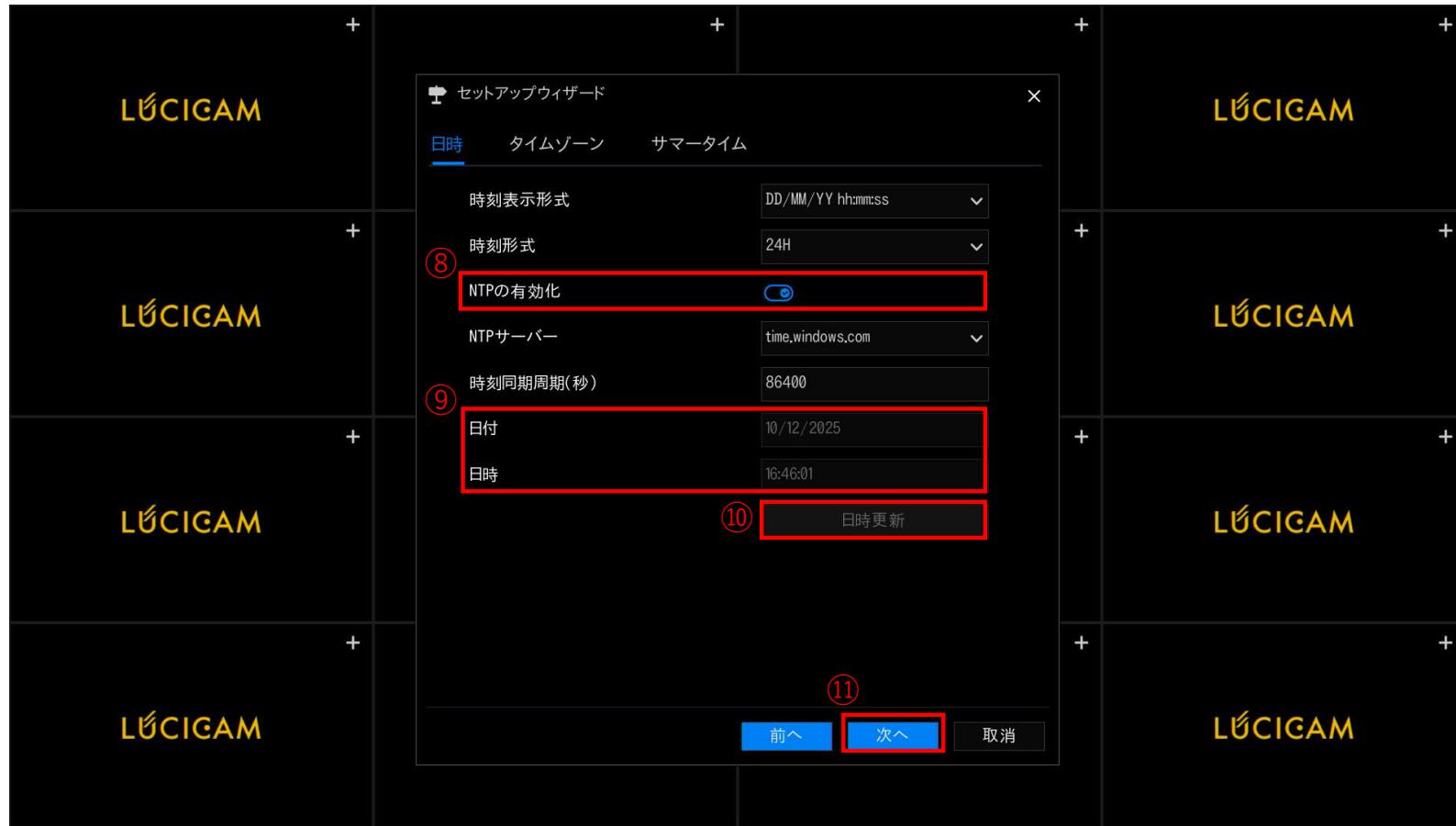
- ②DHCPを有効にする場合は、スイッチをクリックして右向きに設定します。
- ③IPアドレスを設定します。NVRのIPアドレス初期値は"192.168.1.120"です。
- 注意) カメラを検出する際に、NVRとカメラのIPアドレスが重複している場合、カメラを検出できません。
重複しないIPアドレスを設定してください。
- ④サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSなどはご使用の環境に合わせて設定してください。
- ⑤「次へ」をクリックします。

セットアップウィザード



- ⑥ 「時刻表示形式」をプルダウンの中から任意の形式に変更します。
⑦ ネットワークに接続されている場合は、「NTPを有効にする」をオンにすると自動的にタイムサーバーと時刻が同期されます。

セットアップウィザード



- ⑧ 「NTPの有効化」をオフにする場合は、手動で日付と時刻を設定します。
- ⑨ 「日付」「日時」を設定します。
- ⑩ 「日時更新」をクリックして日付と日時を反映させます。
- ⑪ 「次へ」をクリックします。

セットアップウィザード



- ⑫カメラのパスワードを入力してください。カメラのパスワードと一致しない場合は映像が映りません。
- ⑬検出したカメラは下のリスト(青枠)に表示されます。映像を映したいカメラにチェックを付けます。
- ⑭「追加」をクリックしてカメラを追加します。
- ⑮上のリストに追加されたカメラが表示されます。NVRのPoEポートに直接カメラを接続している場合は、自動でリストに追加され、カメラ映像が表示されます。ただし、⑫のパスワードがカメラと一致している必要があります。
- ※カメラ追加設定完了後、または、この時点でカメラの接続をしない場合は、「次へ」をクリックします。

セットアップウィザード



ハードディスクのフォーマットを行います。初めて製品を起動する場合、ハードディスクのフォーマットを行わないと、エラーが表示され正常に録画できなくなりますので、**フォーマットを実施してください。** フォーマットを行うとハードディスクの録画データが削除されます。

⑯ フォーマットを行いたいハードディスクのチェックボックスにチェックを付けます。

⑰ 「フォーマット」をクリックします。

セットアップウィザード



⑯ 「OK」をクリックします。

セットアップウィザード



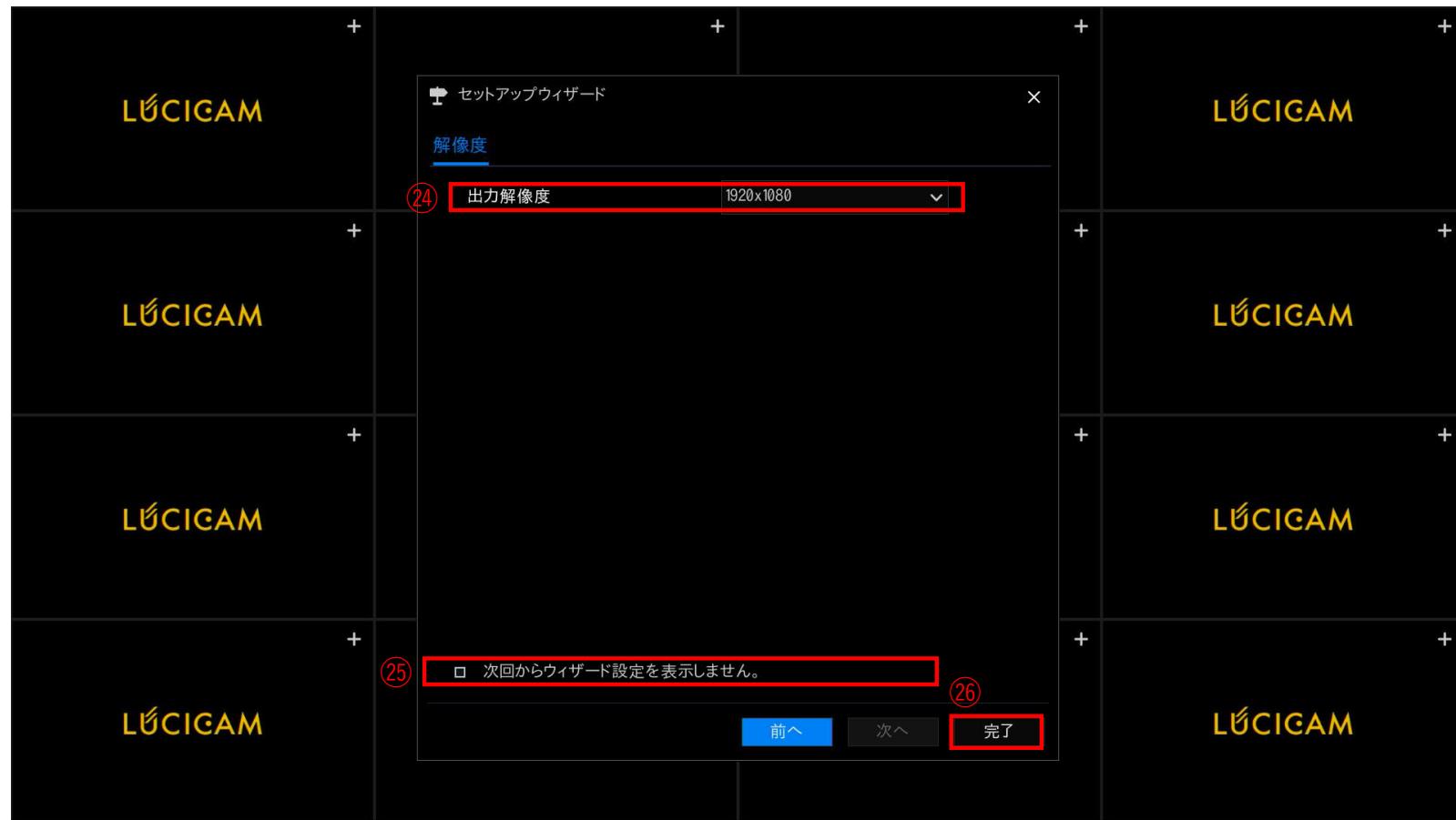
⑯フォーマットが完了し、状態が正常になっていることを確認したら、「次へ」をクリックします。

セットアップウィザード



- ⑳P2P機能を有効にする場合は、スイッチをクリックして右向きに設定します。
ただし、NVRがネットワークに接続されていない場合は、使用できません。
- ㉑「状態」が接続中の場合、P2P機能を使用して遠隔地から映像の閲覧やデバイスにログインするが
可能になります。
- ㉒スマートフォンアプリや、PC遠隔ソフトでP2P IDを入力または、QRコードをスキャンすることにより、
アプリにデバイスを登録することができます。
- ㉓「次へ」をクリックします。

セットアップウィザード



- ②④モニターへの出力解像度を設定します。
②⑤「次回からウィザード設定を表示しません。」をクリックします。
②⑥全ての設定が完了したら、「完了」をクリックします。

NVRからカメラの IPアドレスを変更する方法

NVRからカメラのIPアドレスを変更する方法



ライブ映像画面でマウスを右クリックしてメインメニューを表示させます。

① 「設定」を選択します。

NVRからカメラのIPアドレスを変更する方法



- ② 「チャンネル」 > 「カメラ」を選択します。
 ③ カメラのユーザー名とパスワードを入力します。
 ④ 「編集（ペン）」のアイコンをクリックします。

NVRからカメラのIPアドレスを変更する方法



⑤変更後のIPアドレスとサブネットマスクを入力します。

IPアドレスのセグメントが異なるカメラのIPアドレスも設定することができます。

NVRにカメラを登録する場合は、事前にNVRのIPアドレスを確認して、IPアドレスの第3セグメントまでが一致し、第4セグメントのみが異なるように設定してください。

⑥「OK」をクリックします。

IPアドレスが他のデバイスと重複している場合はエラーメッセージが表示されます。その場合は再度設定をしてください。

カメラの追加方法

カメラの追加方法



ライブ映像画面でマウスを右クリックしてメインメニューを表示させます。

① 「設定」を選択します。

カメラの追加方法



- ②「チャンネル」>「カメラ」を選択します。
- ③追加したいカメラのチェックボックスにチェックをつけます。
- ④カメラのユーザー名とパスワードを入力します。
- ⑤「追加」をクリックします。

カメラの追加方法



⑤

操作	ファームウェアバージョン	プロトコル	型番	IPアドレス	チャンネル
EDIT	v3.6.1603.1006.366.0.20.16.10.D01	Private	LC-IP4P-9310T	192.168.0.70:30001	CH1
EDIT	v3.6.1603.1006.366.0.20.16.11.D01	Private	LC-IP8B-5810B	192.168.0.71:30001	CH2
EDIT	v3.6.1306.1006.366.0.7.21.20	Private	LC-IP5B-4810B	192.168.0.67:30001	CH3
EDIT	v3.6.1602.1006.366.0.20.0.3.D01	Private	LC-IP4D-6510H	192.168.0.96:30001	CH4
EDIT	v5.1.1305.2412.366.0.1.6.4	Private	LC-IPS-1810D	192.168.0.73:30001	CH5
EDIT	v5.1.1305.2412.366.0.1.6.4	Private	LC-IPS-1810D	192.168.0.73:30001	CH6
EDIT	---	---	---	---	CH7

デバイス追加 削除 FWアップデート

IP変更	ファームウェアバージョン	プロトコル	型番	IPアドレス	操作
EDIT	v4.5.1205.1006.366.0.1.11.6	ONVIF	LC-IP4D-3510F	192.168.0.182:80	
EDIT	v4.5.1205.1006.366.0.1.11.5	ONVIF	LC-IP4D-3510F	192.168.0.181:80	
EDIT	v4.5.1205.1006.366.0.1.11.6	Private	LC-IP4B-3810S	192.168.0.74:30001	
EDIT	v5.1.1603.2412.366.0.1.10.3	Private	LC-IP5P-9305	192.168.0.72:30001	

オンラインデバイス 検索停止(12s)

ユーザー名 admin パスワード ***** 追加

⑤カメラがリストに追加され、チャンネル番号の横に緑色の丸が表示されるとカメラの追加が成功となります。

赤色の丸が表示される場合は正常にデバイスが登録できていません。IPアドレスの重複やユーザー名、パスワードが正しく入力されているか、ネットワーク設定に誤りが無いかをご確認ください。

ネットワークの設定方法

ネットワークの設定方法



ライブ映像画面でマウスを右クリックしてメインメニューを表示させます。
①「設定」を選択します。

ネットワークの設定方法



- ② 「ネットワーク」 > 「ネットワーク」 を選択します。
- ③ 手動でIPアドレスを設定する場合は、「DHCP」をオフにします。
自動でIPアドレスを設定する場合は、「DHCP」をオンにします。
- ④ IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSを設定します。
- ⑤ 「適用」をクリックします。

日付時刻の設定方法

日付時刻の設定方法



ライブ映像画面でマウスを右クリックしてメインメニューを表示させます。
①「設定」を選択します。

日付時刻の設定方法



- ②「システム設定」>「一般」をクリックします。
- ③「日時」をクリックします
- ④時刻の表示形式をプルダウンにて任意の形式に変更してください。
また時間形式にて、12時間表記と24時間表記の切り替えも可能です。
- ⑤手動で時刻設定を行う場合は、「NTPの有効化」をオフにします。
タイムサーバーと同期させる場合は、「NTPの有効化」をオンにします。
※タイムサーバーと同期させるには、NVRをネットワークに接続する必要があります。

日付時刻の設定方法



- ⑥ 時刻を手動で設定する場合は、NTPの有効化をオフにし、「日付」と「時刻」を設定します。
- ⑦ 時刻の変更を反映させるには、「時刻の更新」をクリックします。
- ⑧ 「適用」をクリックして設定を反映させます。

NVRの録画再生、バックアップ方法

NVRの録画再生、バックアップ方法

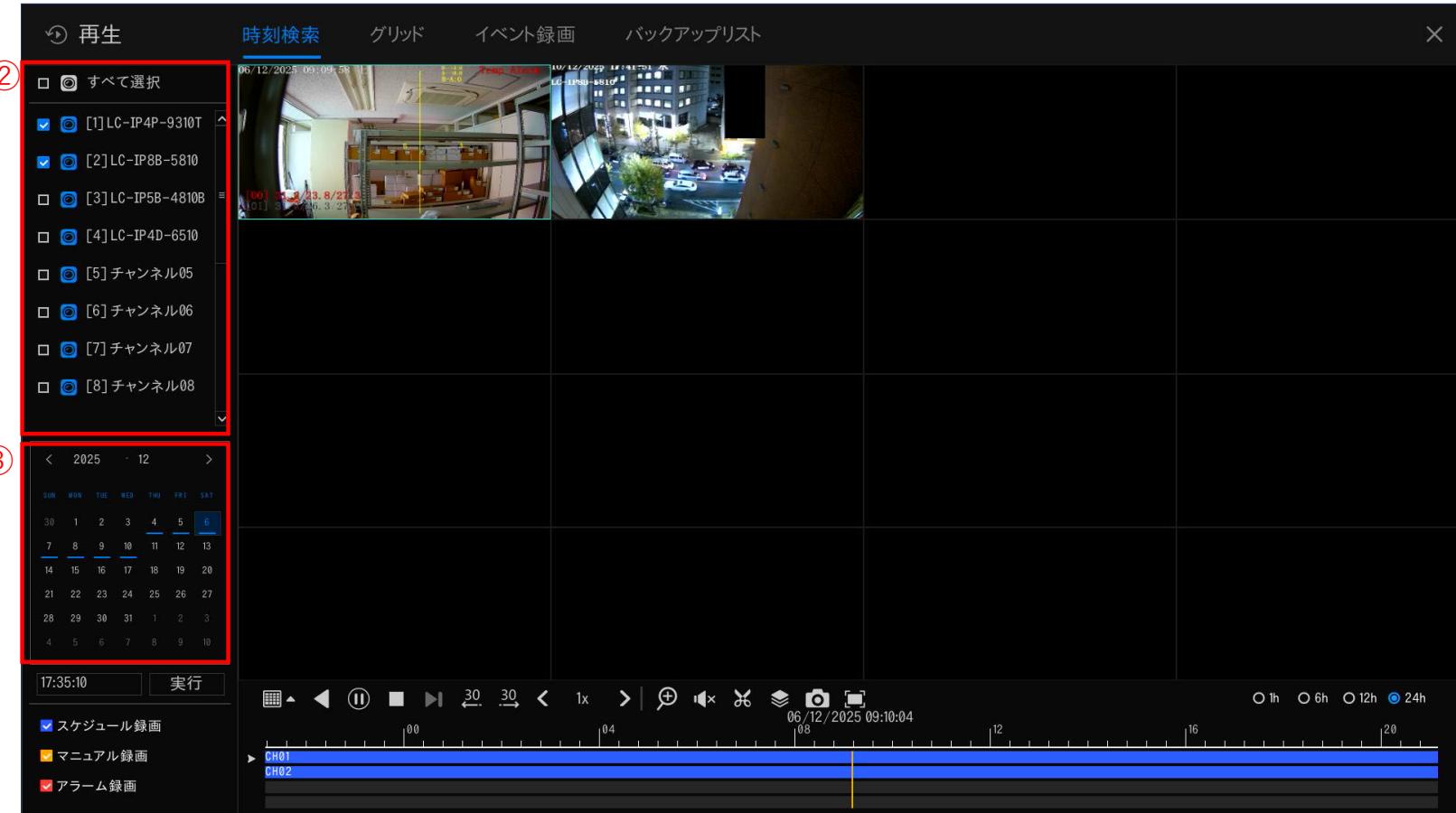


ライブ映像画面でマウスを右クリックしてメインメニューを表示させます。

①「再生」を選択します。

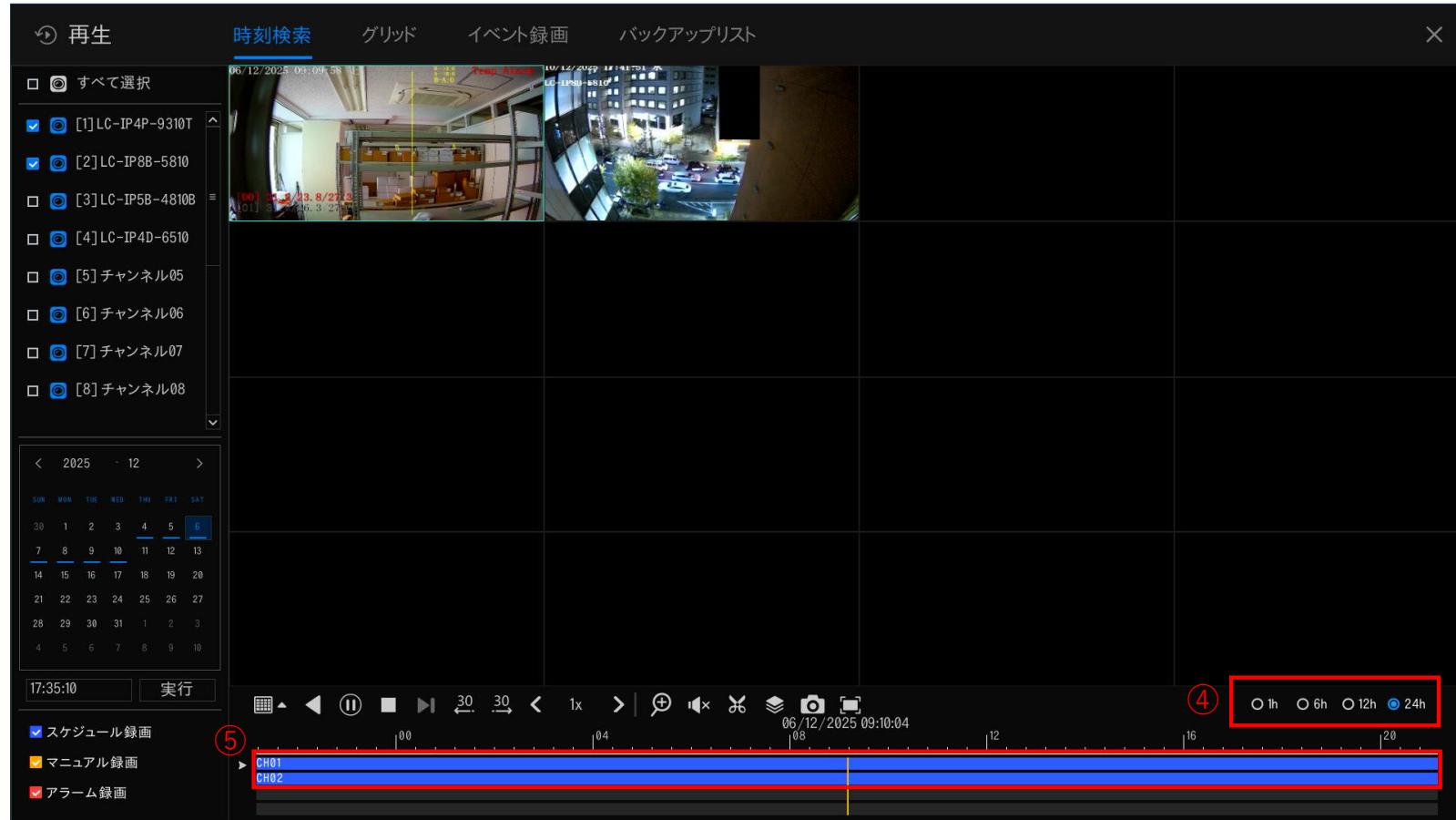
※もしくは画面下部に表示されるツールバーの再生アイコン  を選択してください。

NVRの録画再生、バックアップ方法



- ②再生したいカメラを選択します。
③日付の下に青色のバーが表示されている日に録画データが存在します。
映像を見たい日付をクリックします。

NVRの録画再生、バックアップ方法

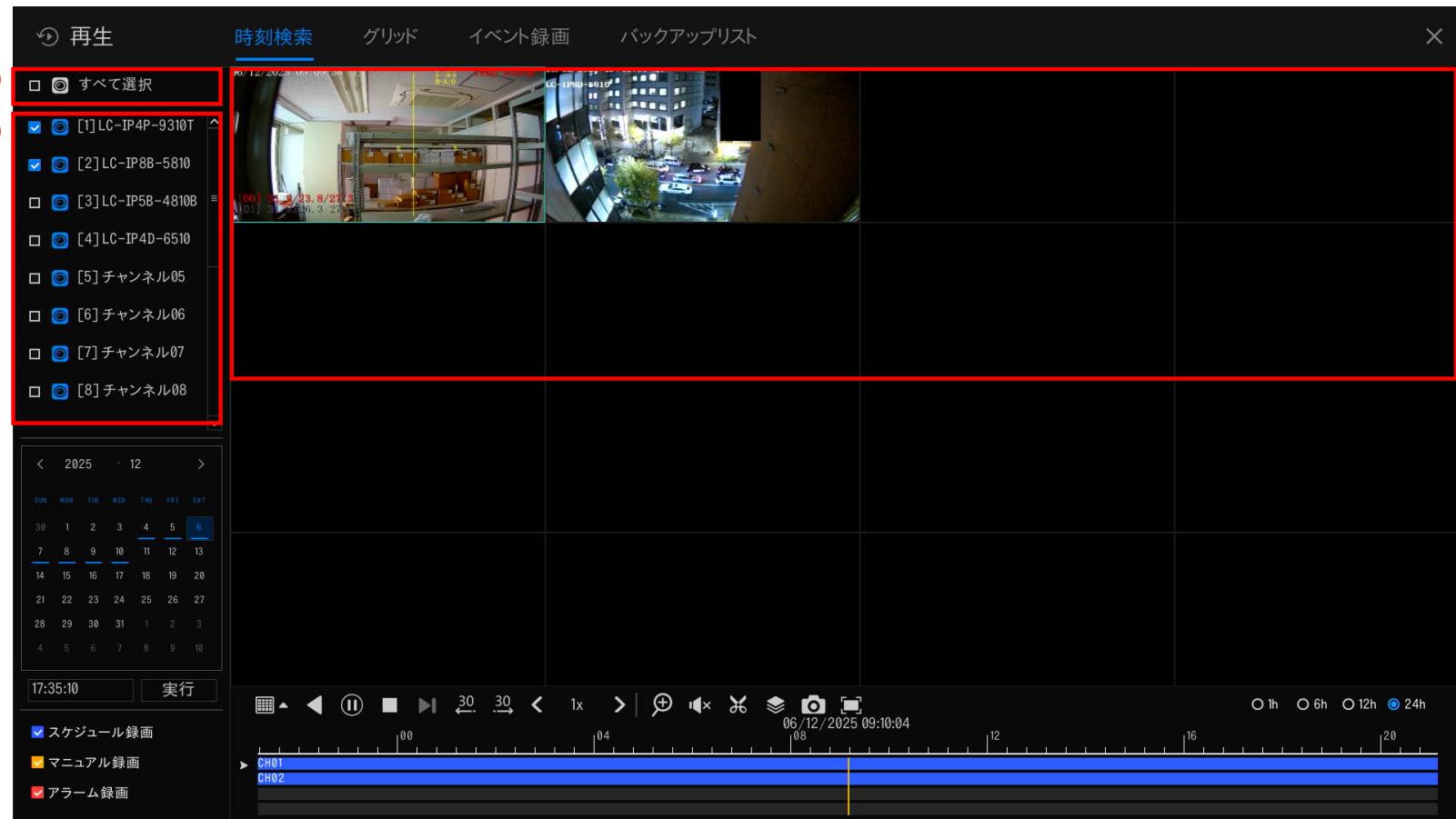


④タイムスケールでタイムバーの期間を選択します。

⑤録画データが存在する箇所がタイムライン上に青色で表示されます。青色の箇所をクリックすると映像が表示されます。

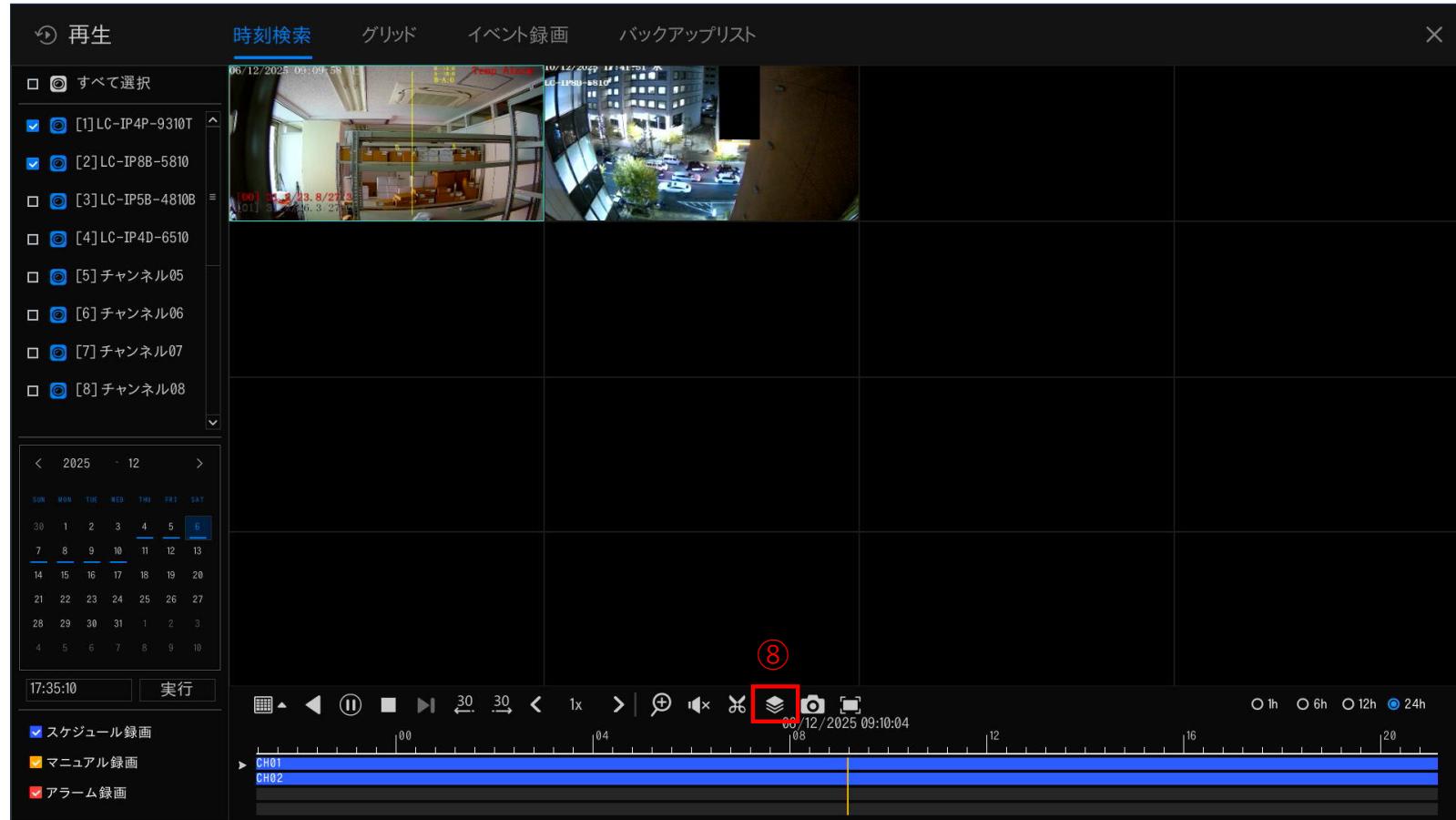
録画データが存在しない場合は色が表示されません。

NVRの録画再生、バックアップ方法



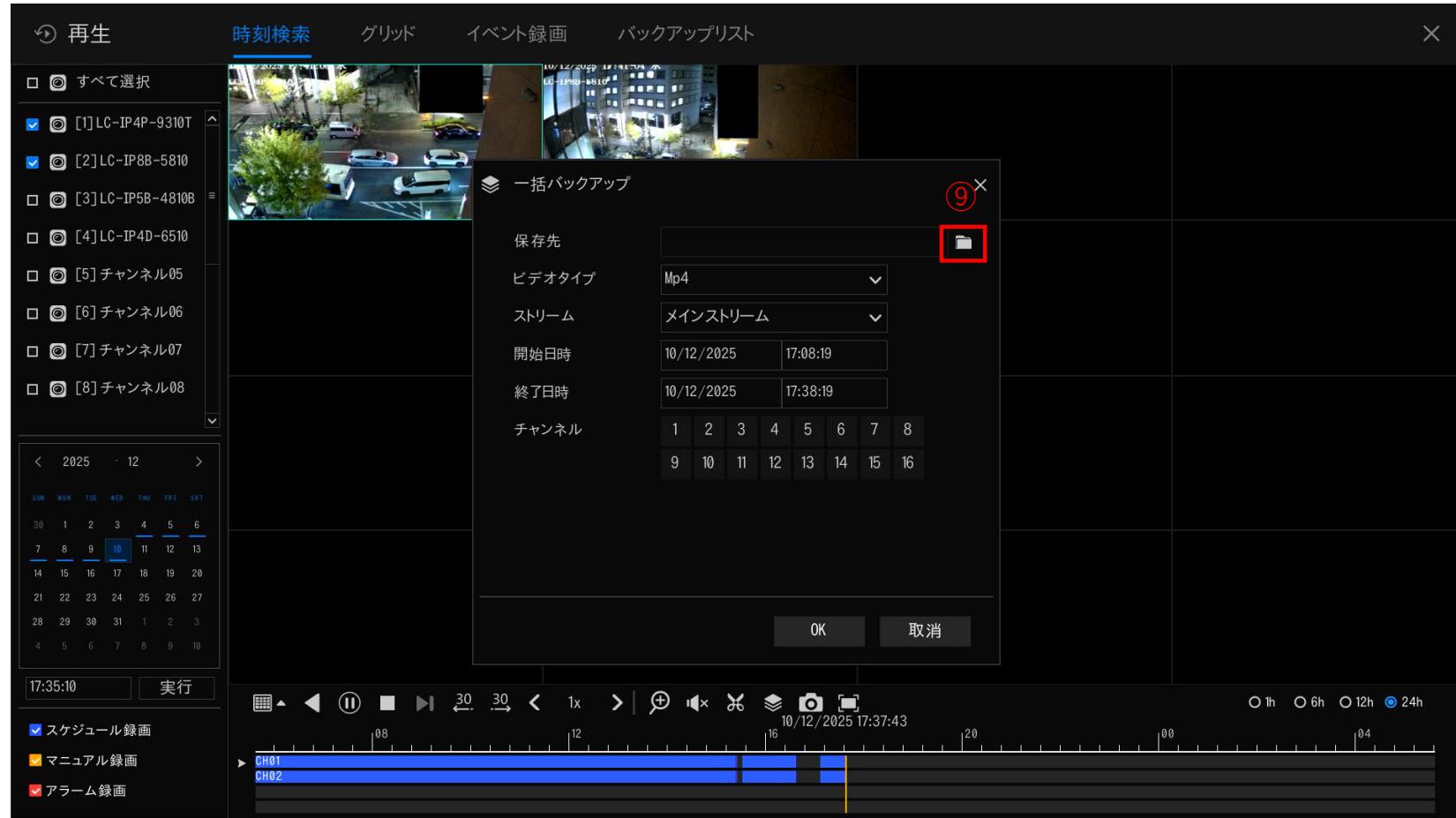
- ⑥録画データが存在するチャンネルをクリックすると順番に録画映像が表示されます。
⑦「全て選択」をクリックすると全てのカメラが再生できます。

NVRの録画再生、バックアップ方法



⑧録画をバックアップするには、「一括バックアップ」のアイコンをクリックします。

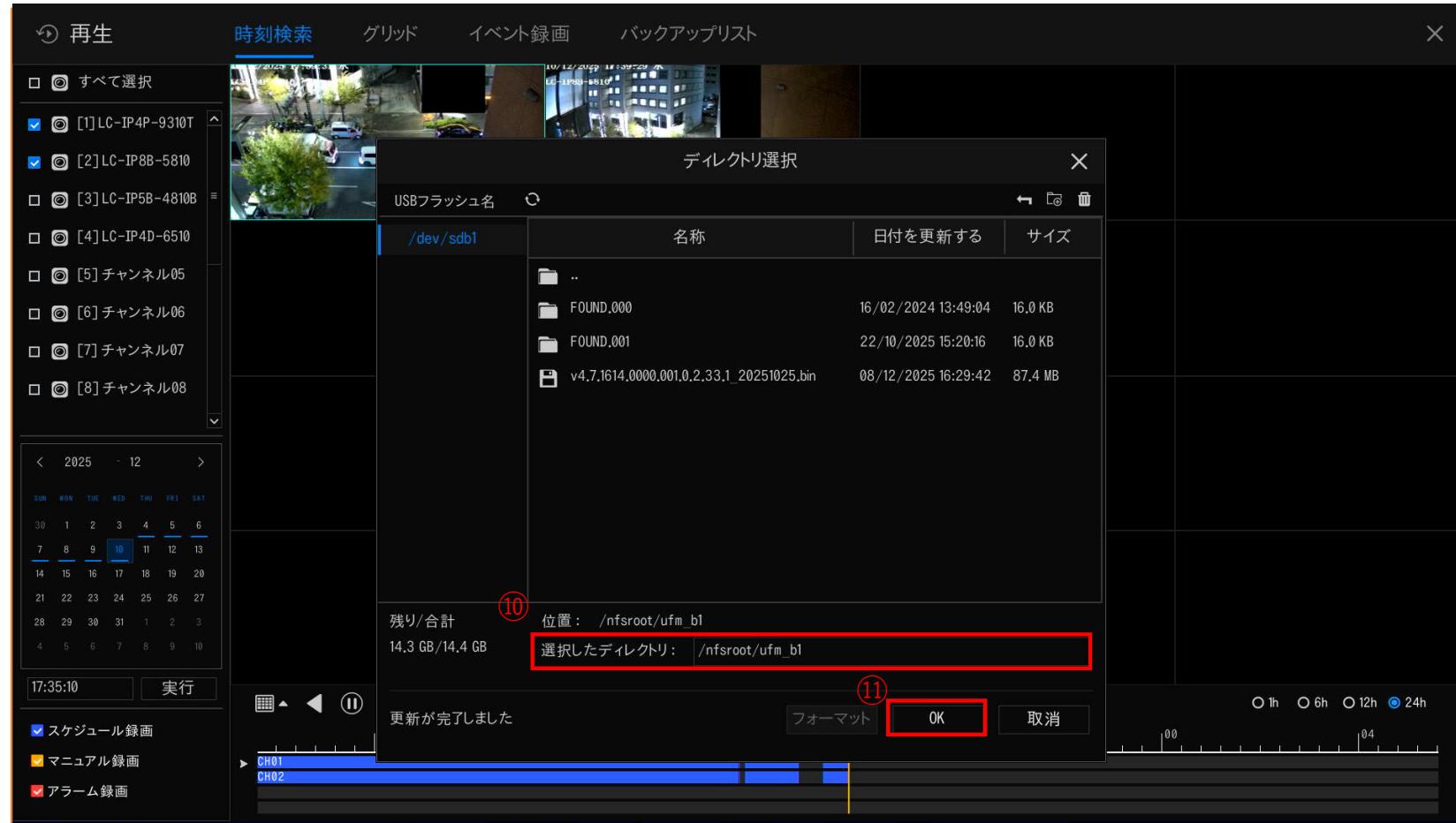
NVRの録画再生、バックアップ方法



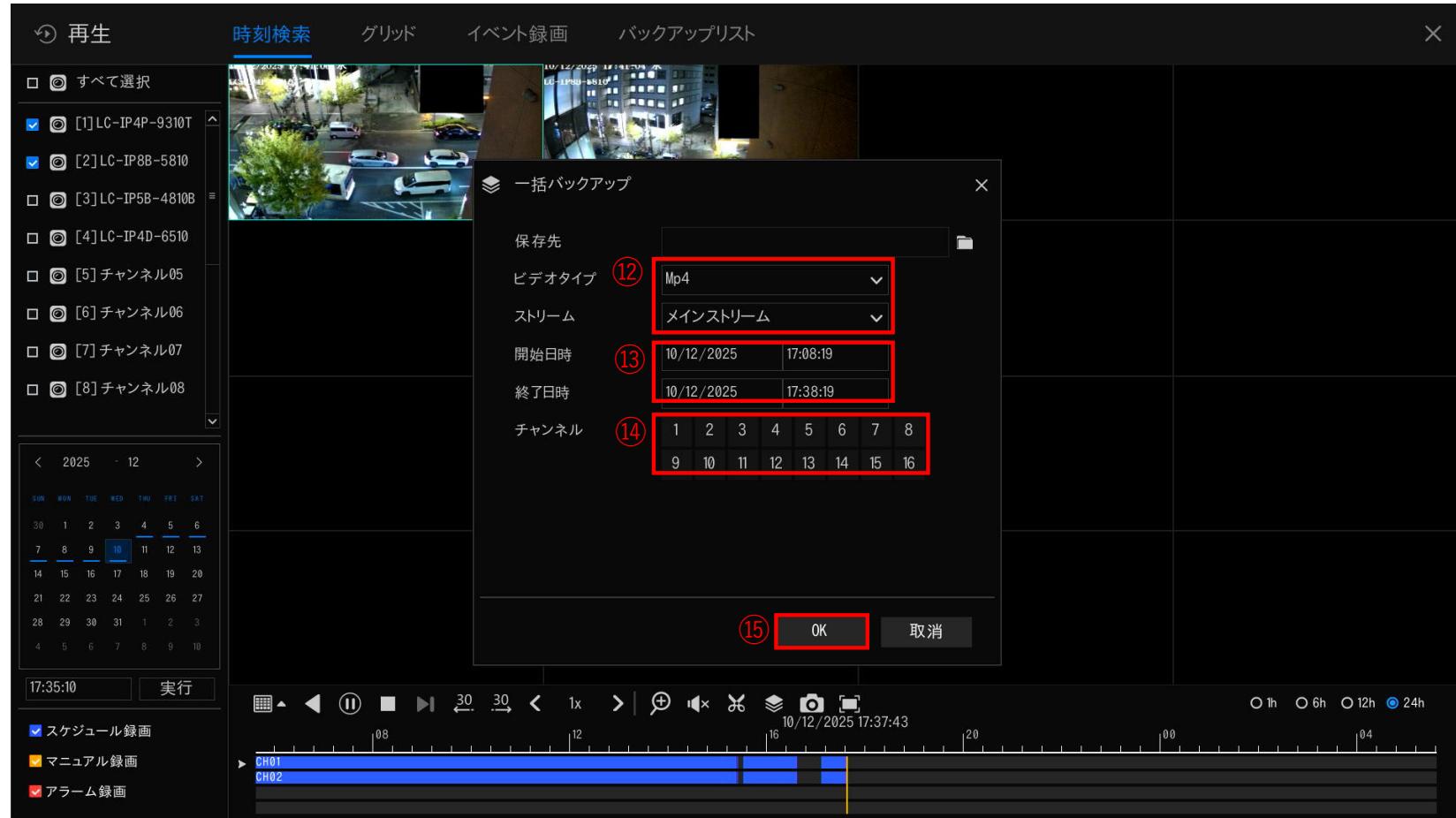
録画データを保存するUSBをNVRのUSBポートに接続します。

⑨「フォルダ」のアイコンをクリックして、録画データの保存先を選択します。

NVRの録画再生、バックアップ方法



NVRの録画再生、バックアップ方法



⑫「映像タイプ (MP4/AVI/Private) 」と「ストリーム (メインストリーム/サブストリーム) 」を選択します。

⑬バックアップする録画データの「開始時刻」と「終了時刻」を選択します。

「開始時刻」と「終了時刻」の間に録画データが存在しない場合は、バックアップできませんので、ご注意ください。

⑭録画データをバックアップしたいチャンネルを選択します。

⑮「OK」をクリックすると、録画データのバックアップが開始されます。

NVRの再起動方法

NVRの再起動方法



ライブ映像画面でマウスを右クリックしてメインメニューを表示させます。
①「設定」を選択します。

NVRの再起動方法



- ② 「システム設定」>「メンテナンス」をクリックします。
③ 「再起動」をクリックします。

NVRのファームウェアアップデート方法

NVRのファームウェアアップデート方法



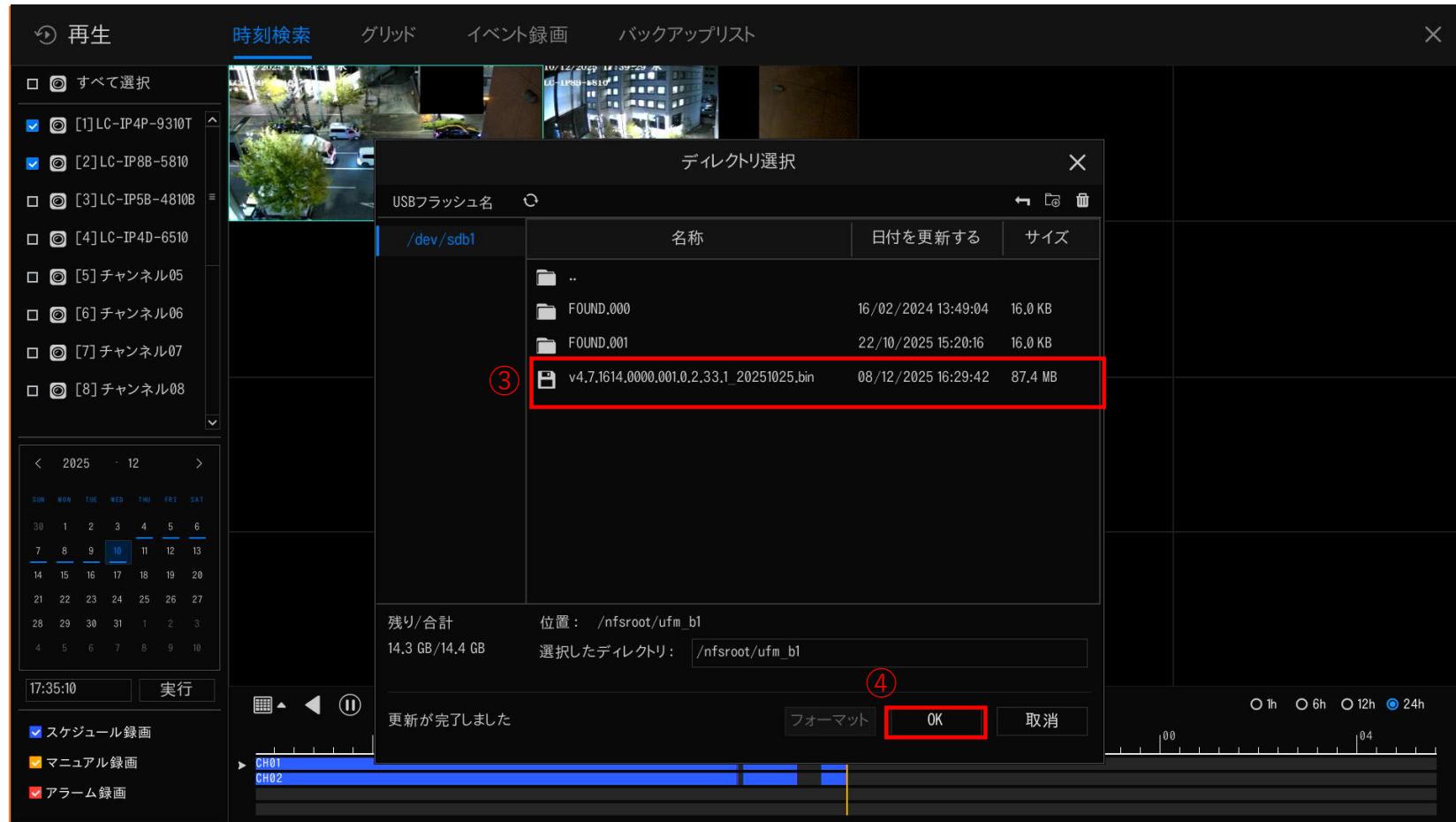
ライブ映像画面でマウスを右クリックしてメインメニューを表示させます。
①「設定」を選択します。

NVRのファームウェアアップデート方法



ファームウェアが保存されたUSBをNVRのUSBポートに接続します。
②「システム設定」>「メンテナンス」をクリックします。
③「FWアップデート」をクリックします。

NVRのファームウェアアップデート方法



- ③ ファームウェアが保存されているファイルをダブルクリックしてフォルダ内に移動します。
 ④ 「OK」をクリックします。

USBデバイスを挿入しているのもかかわらず、USBデバイスが表示されない場合は、レコーダーを一度再起動して、前ページの手順を再度お試しください。

ファームウェアのアップデートが完了すると、デバイスの再起動が始まります。

サポート受付窓口

TEL : 03-6300-9892(受付時間：平日9:00～12:00, 13:00～17:00)

E-mail : support@ai-security.jp (24 時間受付)